

栃木県生産性向上月例研究会 第2回10月例会開催の御案内
超人手不足の中、事業の継続と生産性向上に不可欠な人材をどう確保するか

一般社団法人 栃木県生産性本部
会長 林 明夫

【緊急テーマ】10月18日(水)に「外国人材受け入れの新制度」(就労1年超で転職可など)の「政府案」が技能実習制度及び特定技能制度の在り方に関する有識者会議から発表されました。そこで、「緊急」テーマとして「政府案」についても読み合わせを、10月月例会で行い、対応策を考える話し合いたく存じます。是非、ご参加下さい。

本格的な秋の訪れ感じさせる爽やかな季節となりました。いつもお世話になりありがとうございます。

栃木県、県内市町、県内企業、県内各事業体、県内各団体の生産性向上をどのようにはかたらよいかについて、栃木県生産性本部では本年9月から、毎月1回、「栃木県生産性向上月例研究会」を開催させて頂いております。

第2回の10月23日(月)16:00~18:00の例会では、第1回例会を踏まえ、外国人材の採用と同時に、高校、大学、短期大学、専門学校、専修学校、大学院などを卒業の若手人材をどのように採用し、育成、定着を図ったらよいか、中小・中堅企業のインターンシップの方法や、高校、大学などの高等教育機関との連携の仕方を含め、具体的な議論を深めたく存じます。10/18(水)に「外国人材受け入れの新制度」(就労1年超で転職可など)の「政府素案」が技能実習制度及び特定技能制度の在り方に関する有識者会議から発表されました。そこで、「緊急」テーマとして「政府案」についても読み合わせを、10月月例会で行い、対応策を考える話し合いたく存じます。是非、ご参加下さい。

記

- 日時 2023年10月23日(月)16:00~18:00 ○場所 栃木県産業会館、8F 栃木県経済同友会会議室
- テーマ 超少子高齢化、超人手不足の中、外国人材を含め、事業継続と生産性向上に欠かせない、若手人材をどう確保したらよいか、高校、大学、専門学校、大学院、JETRO、ハローワークなどとの連携の仕方、インターンシップなどの効果的な方法などを含め、皆様と議論、意見交換。「県内就職率100%のとちぎづくり」をめざしたく存じます
- ◇10月18日発表の技能研修制度及び特定技能制度の在り方に関する有識者会議「最終報告書(政府案)」も検討します。

- 参加申込 2023年10月23日(月)15:00まで、メール・ファックス・お電話でお願いいたします。
- 参加費 3,000円(ソフトドリンク、軽食代込み)
- 参加は 会員以外の御参加もOKです。外国人材活躍推進や生産性向上に御興味、御関心のある方、団体の御担当スタッフの皆様も、是非、御紹介頂き、御参加くださいますようお願い申し上げます。
- 11月からは原則第4月曜日の16:00~18:00 栃木県産業会館で開催の予定です。是非ご参加下さい。
- 第3回11月27日(月)、第4回12月25日(月)第5回1月29日(月)、第6回2月26日(月)、第7回3月25日(月)

FAX:028-638-8868

お申込書

御氏名	御所属・役職	御連絡先(携帯電話)	メールアドレス

一般社団法人 栃木県生産性本部 楯石・大島
〒320-0806 栃木県宇都宮市中央 3-1-4
TEL : 028-637-1008
E-Mail : tqa@oregano.ocn.ne.jp